

安心してご利用いただくために



富士急行 貸切バス

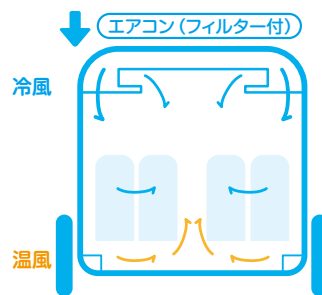
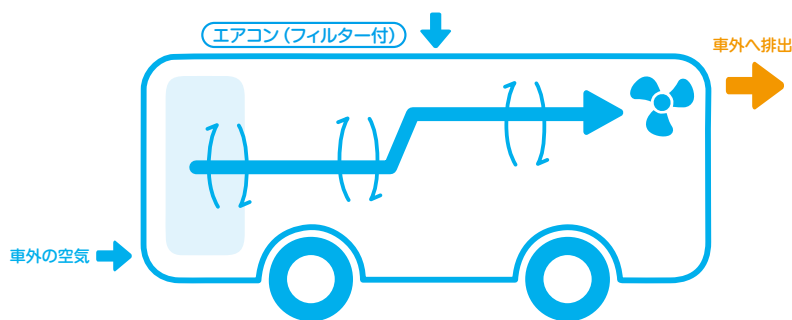
新型コロナウイルス感染防止対策

富士急グループでは、安心して貸切バスをご利用いただけるよう
様々な対策を行い、感染防止に努めております。



バス車内の感染防止対策の取り組み

外気導入により約5分で車内の空気が入れ替わる工夫をしています



(出所) 日野自動車株式会社「大型観光バス「日野セレガ」の車内空調について」

車内換気

- ・車両には、「外気導入モード」を備えたエアコンが標準装備されています。
- ・出発前後において、二か所以上の窓開けにより、車内換気を徹底しております。

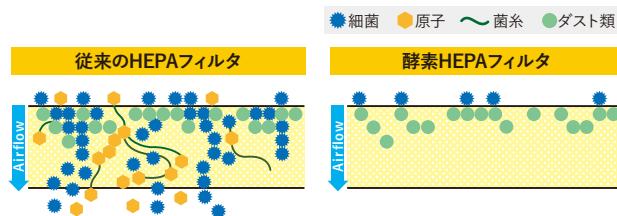
オゾン処理によりウイルスを不活性化させます



奈良県立医科大学とMBTコンソーシアムグループが世界で初めてオゾンハス曝露による新型コロナウイルスの不活化を確認いたしました(令和2年5月14日)。
【奈良医大の実験結果】
1ppmで60分燻蒸の60CTで1/10~1/100まで不活化
6ppmで55分燻蒸の330CTで1/1000~1/10000まで不活化



エアコンに溶菌酵素フィルターを設置しています



富士急式

オゾン(O₃)消毒・消臭

- ・最新のオゾン発生装置を導入、出庫前夜にバス内で高濃度のオゾンが発生させることでウイルスを不活性化させます。
- ・香水臭・飲食臭等も消すことが可能で、効果は数日続きます。

富士急式

空気浄化エアコン搭載

- ・溶菌酵素の作用により、フィルタに捕集された細菌や微生物を死滅させ、車内の二次汚染を防ぎます。



乗務員による感染防止対策について



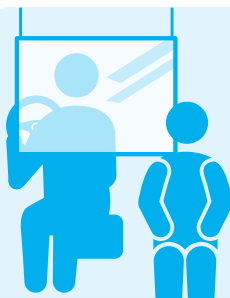
車内清掃・換気



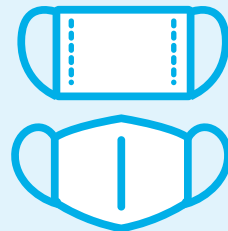
細かな箇所まで
車内消毒



空間除菌剤



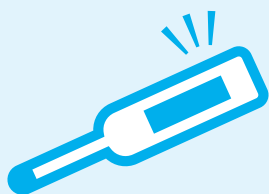
シートで飛沫感染防止



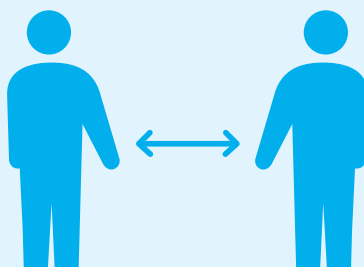
マスクの着用



営業所・従業員の感染予防対策について



出勤時の検温



点呼時は距離を保つ



乗降時の手洗い、うがい

弊社貸切バスをご利用いただくお客様へのお願い

- 1 ご乗車時は、常備している消毒液を使用して、手指の消毒にご協力をお願いいたします。
- 2 マスク着用と咳エチケットへのご協力をお願いいたします。
- 3 乗降時は、他のお客様との間隔を空けて乗り降りしていただきますようご協力をお願いいたします。
- 4 車内での飲食はできる限り避け、飲酒や大きな声での会話はお控えくださいますようお願いいたします。
- 5 ごみの持ち帰りにご協力をお願い申し上げます。
- 6 当面の間、カラオケの使用、サロン席の使用を中止いたします。
- 7 お客様が少ない場合は、座席間隔を空けてご利用をお願いいたします。

■ 貸切バスのお問い合わせ先 ■

バスセールスセンター TEL: 03-3376-1229
バスセールス山梨 TEL: 055-223-1229
バスセールス沼津 TEL: 055-951-1229

富士急バス株式会社 TEL: 0555-72-6877
富士急湘南バス株式会社 TEL: 0465-84-0093
富士急静岡バス株式会社 TEL: 0545-71-2495

富士急シティバス株式会社 TEL: 055-921-5367
富士急行観光株式会社 TEL: 03-5663-7811
株式会社フジエクスプレス TEL: 03-3455-2211

新型コロナウイルス感染予防対策について

当社における、新型コロナウイルス感染予防の取組み状況をご案内いたします。
当社は新型コロナウイルス感染予防に、引き続き全力で取り組んでまいります。



路線バス



1. 車両の感染予防対策

- 空調や換気扇等の使用、及び悪天候時を除いて窓開けによる車内換気を徹底しています。
- 車庫出庫前、及び1運行終了毎にお客様が触れる箇所（手すり・つり革・降車ボタン等）を消毒しています。（写真①）
- 全車両、車内にクレベリンを設置しております。（写真②）
- 乗降口と運転席の間に透明ビニールカーテンによる仕切りを設けております。（写真③）



①



②



③

2. 乗務員の感染予防対策

- 出勤・退社時に、体温測定を実施し発熱やせき等のある者は帰宅させ自宅待機とする。体温測定結果は個別の体温管理シートに記載し、運行管理者が日毎の変動を管理・把握しています。（写真④：検温風景）
- 乗務員はマスクを着用して乗務します。
- 営業所内では、始業時、休憩後を含め定期的な手洗いを徹底している。また、休憩時間を含む勤務中のマスク等の装着を徹底しております。

3. お客様へのお願い

- マスクの着用と咳エチケットへのご協力をお願いいたします。
- 車内での会話の際は周囲にご配慮いただきますようお願いいたします。
- 飛沫感染防止のため、一部座席の使用を中止する場合がありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。（写真⑤）



④



⑤



高速バス



1. 車両の感染予防対策

- 車両には「外気導入モード」を備えたエアコンを標準装備しており、エアコンが車内空気の状況を検知して、自動で外気導入による換気をしています。エアコンの活用とともに、出発前後における窓開けにより車内換気を徹底しています。
- 車庫出庫前及び1運行終了毎にお客様が触れる箇所（手すり等）を消毒しています。（写真⑦）
- お客様用の消毒液をバス入口に常備しています。（写真⑧）
- 乗降口と運転席の間に透明ビニールカーテンによる仕切りを設けております。（写真⑨）
- 全車両、車内にクレベリンを設置しております。



⑦



⑧



⑨

2. 乗務員の感染予防対策

- 出勤・退社時に、体温測定を実施し発熱やせき等のある者は帰宅させ自宅待機とする。体温測定結果は個別の体温管理シートに記載し、運行管理者が日毎の変動を管理・把握しています。（写真⑩：検温風景）
- 乗務員はマスクを着用して乗務します。
- 営業所内では、始業時、休憩後を含め定期的な手洗いを徹底し、また休憩時間を含む勤務中のマスク等の装着を徹底しております。



⑩



⑪

3. お客様へのお願い

- 乗車券のご購入はできるだけインターネット販売をご利用ください。
- ご乗車前の検温、手指の消毒、マスクの着用と咳エチケットにご協力をお願いいたします。
- 車内での会話の際は周囲にご配慮いただきますようお願いいたします。
- 乗降時は間隔を空けて乗り降りしていただきますようお願いいたします。
（車内の混雑緩和のため、予め座席総数を制限して乗車券を発売する場合がございます。）
- お手洗い使用後は便座の蓋を閉めてから流していただくようお願いいたします（図⑪）
- 車内での飲食は出来るだけ避け、飲酒や大きな声での会話は控えていただきますようお願いいたします。